

。 。 ○ 。 。 ○ ○ 。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2021.10. 4

下水道機構の『新技術情報』 第472号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。 。 ○ 。 。 ○ ○ 。

10月を迎え、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が解除されました。段階的な緩和になるとは言え、「できる」と「できない」では雲泥の差があると思います。

再び、すべて「できない」という事態にならないよう、基本的な対策を進めていきたいと思えます。

また、今月の11日の「スポーツ」の日は、今年に限り7月23日にお引っ越ししていますので手帳のカレンダーが赤くなっている方ご注意ください！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第472号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・第399回技術サロンを10月14日にZoomウェビナーで開催します！

##### ■機構の行事予定

- ・今週はありません。

##### ■Tea Break

- ・○○○始めました。  
(おこもりワーカーさんからの投稿です)

##### ■ピックアップ！機構情報

- ・フォトリポート  
(産・学・官の揺るがぬ連携のもとで)

##### ■はしわたし

- ・今週はありません。

##### ■国からの情報

- ・10/4付下水道ホットインフォメーション

。 。 ○ 。

インフォメーション (最新の話です)

。 。 ○ 。

##### ●第399回技術サロンを開催します！

今回は、大阪市建設局下水道部施設管理課 課長 永長大典様より、ご講演頂きます。インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和3年10月14日(木) 16:00~17:00

場 所：Zoomウェビナー

講演者：大阪市建設局下水道部施設管理課 課長 永長 大典氏

テーマ：大阪市の下水道事業における上下分離方式の導入等(仮)

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon399>

。 。 ○ 。

機構の行事予定

。 。 ○ 。

●今週はありません。

---

Tea Break (機構職員の感じるまま)

●○○○始めました。

(おこもりワーカーさんからの投稿です)

もう1年半近くテレワーク中心の生活が続いてますね。よく見かける「コロナ禍から始めたこと」ですが、ある40代職員から紹介です。

『料理、始めました。』 平日のテレワーク時には、気分転換にお昼は外に出るようになり、休日の楽しみであった近所のお店へのお昼ごはんの買い出しの楽しみが薄れ始め…自分で作ってみよう！ こだわり過ぎず、あくまで「休日のお昼ごはん」をテーマに、フรายパン料理から始めて、調理器具など徐々に増やしながらず海外旅行気分。

『筋トレ、始めました。』 テレワークだけでは眠たくならないので、ジョギングとお家フィットネスを始め、いつの間にか筋トレに興味集中へ。筋トレ特化型のジムにて、恐る恐る筋肉の先輩方の脇でアタフタしながら…少しずつでもカラダの変化に自己満足。

そういえば、コロナ禍で私は着手の先送りを決め込んでいたゴルフですが、むしろコツコツ始める人たちが盛り上がっていたようで。私もコツコツと…便乗しようかと。いずれもコロナ禍で生まれた新しいことでもありませんが、目線を変えると楽しめることありますね。

---

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 Vol. 17 No. 33 2021.8 夏季号の中から記事をご紹介します)

●フォトレポート

(産・学・官の揺るがぬ連携のもとで)

本機構では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、テレビ会議やWEB配信を積極的に活用しています。例年通り、委員会や講演会が実施できない中で、インターネットを活用した「新しいかたち」を模索しています。

参加される皆様にはお手数おかけすることもあるかと存じますが、引き続きご協力をお願いいたします。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-10-04-quarterly1>

下水道機構情報Vol. 17 No. 33 2021.8 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly33>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 20号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter20>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

---

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション (2021. 10. 4の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 若公崇敏

おはようございます。

先週後半に日本列島に接近した台風16号により、千葉県や伊豆諸島などで浸水被害や停電などが発生した模様です。対応に当たられた関係者のみなさま、お疲れさまでした。

さて今朝は明るい話題から。

下水道界でも大活躍頂いている、2021ミス日本「水の天使」嶺百花さんが、10/1から始まったTBSの朝の新番組「THE TIME」5:20~8:00において、お天気キャスターとしてレギュラー出演されることになったとのこと。

[https://www.tbs.co.jp/thetime\\_tbs/](https://www.tbs.co.jp/thetime_tbs/)

天気予報に併せて、「水の広報官」として、色々と学ばれたご経験を、全国の視聴者の方に発信いただけるかもしれません！楽しみです！

今朝は、先日の下水道の日ウェビナーにも出演した、雨のことならなんでもお任せ、

(見た目は若いが)中堅にさしかかりつつある橋本補佐と、下水道のカーボンニュートラル実現に向けて、環境省から送り込まれ、日々奮闘中の、下水道部のディーンフジオカこと(ベタですいません)藤岡係長をご紹介します。(ちなみに藤岡弘、さんと同じく愛媛県出身だそうです。)

また、自治体のみなさまからも様々な情報提供をいただき、今週は盛りだくさんでお届けします。

流域管理官付課長補佐の橋本です。

入省12年目、これまで国総研、本省、佐賀市、環境省での勤務を経て、

昨年4月に本省に戻ってまいり、今年7月から現職です。

これまでお世話になった方々に、この場をお借りして感謝申し上げます。

最近は在宅時間が増え、遊びでは子供とゲームを楽しみ、

食事では以前出向していた佐賀のお米と海苔を楽しんでおります。

業務では浸水対策と雨天時浸入水対策を担当しており、

今週は2つの記事を紹介させていただいております。

1つ目は浸水対策の委員会についてですが、流域治水の実現の一翼を担う下水道界の皆様には、流域治水関連法を核とした浸水対策の推進を、是非ともよろしく願いいたします。

2つ目は、全国第1号と第2号の雨天時浸入水対策計画策定のお知らせです。

ご尽力いただいた長崎市と広島市の皆様、ありがとうございました。

今年5月より、環境省からの出向として資源有効利用係長に着任しております藤岡と申します。

前職は二国間クレジット制度(JCM)や、排出量取引に関するルール交渉などを担当しておりました。

(前職の上司からはJCMの下水道案件はないかと言われております)

今年4月にはまさに気候サミット対応として、46%を発信する側でしたが、

5月からは打って変わって46%という大波を受ける側になり、エキサイティングな日々を送っております。下水道の世界は初めてですが、豊富なアセットや仕組み等、さすがは社会インフラとしての下水道だと感じております。

このような大きな組織の中で社会課題としての脱炭素化に取り組めることは、責任重大ではありますが、非常にやりがいを感じております。

先週の金曜には、「脱炭素社会への貢献のあり方検討小委員会」の第1回目を開催しました。

資料については、後日国交省HPにも掲載しますので、ぜひご確認いただけたらと思います。

まさにこれから検討が本格化してきますが、下水道の更なる発展に向けて精一杯頑張りますので、ぜひご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」の派遣団体が決定しました (国土交通省)

○第4回「下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類改訂検討委員会」をWEB会議で開催 (国土交通省)

○長崎市・広島市における雨天時浸入水対策計画の策定について (国土交通省)

○下水処理へのAI活用に係る共同研究者を募集します！ (埼玉県、(公財)埼玉県下水道公社)

- 下水道職員が作成！雨水管シールド工事PR動画「桃太郎の雨退治（第1弾）」を公開しました（岡山市）
- 第9回GKP広報大賞募集開始！～11/5まで受付～（下水道広報プラットフォーム（GKP））
- マンホールカード第16弾の公募開始のお知らせ（下水道広報プラットフォーム（GKP））
- 『推進工事におけるリスクアセスメント【実施事例】』を発刊します（公益社団法人日本推進技術協会）
- 「Disease X感染症対策WG」発足記念フォーラムの開催について（京都ビッグデータ活用プラットフォーム運営協議会）

○「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」の派遣団体が決定しました（国土交通省）

地域バイオマスの受入等によるエネルギー拠点化に向けて、実績を有する地方公共団体や国土交通省職員等からの助言やディスカッションを実施する「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」について、令和3年6月8日（火）より公募を行った結果、令和3年度の派遣対象団体を以下4団体に決定しましたので、お知らせします。

- ①静岡県 下田市
- ②大分県 日田市
- ③兵庫県 南あわじ市
- ④栃木県 茂木町

2030年の温室効果ガス46%削減目標、2050年カーボンニュートラルの達成に向けては、バイオガス等の地域資源のさらなる活用が益々重要となります。今年度派遣対象団体ではない地方公共団体におかれましても、下水道資源の有効活用についてご相談があれば、以下に記載の事務局宛にご連絡をお願いいたします。

詳細についてはこちらをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/seweraage/concierge.html>

事務局連絡先：

下水道資源利用ナビ 本業務事務局（エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社）

[https://www.mri-ra.co.jp/form/event/inq/index.php?event\\_id=1](https://www.mri-ra.co.jp/form/event/inq/index.php?event_id=1)

○第4回「下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類改訂検討委員会」をWEB会議で開催（国土交通省）

本検討委員会は、下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類の必要な見直しを行うことを目的として、昨年12月に設置したものです。

10月4日（月）13：00～15：00に第4回検討委員会を開催し、流域治水関連法により改正された下水道法の規定のうち、公布の日から6月以内に施行とされている

- ・下水道事業計画の記載事項への計画降雨の追加
  - ・民間による雨水貯留浸透施設整備に係る計画認定制度の創設
- に係る内容等について、ガイドライン類に反映するための意見を伺います。

【改正内容等を反映するガイドライン類】

- ◆雨水管理総合計画策定ガイドライン（案）
- ◆官民連携した浸水対策の手引き（案）
- ◆下水道浸水被害軽減総合計画策定マニュアル（案）

会議は非公開で行いますが、会議資料及び議事要旨は、後日、下記URLに掲載予定です。

[https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/seweraage/mizukokudo\\_seweraage\\_tk\\_000698.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/seweraage/mizukokudo_seweraage_tk_000698.html)

○長崎市・広島市における雨天時浸入水対策計画の策定について（国土交通省）

長崎県長崎市と広島県広島市において、発生源対策や運転管理及びこれらを踏まえた施設対策等を定めた「雨天時浸入水対策計画」が策定されました旨、お知らせいたします。

国土交通省では、「雨天時浸入水対策ガイドライン（案）」において、分流式下水道における雨天時浸入水に起因する事象に対し、効果的かつ効率的な対策を立案するための基本的な考え方を示しているところ

です。引き続き、本ガイドラインを基に、雨天時浸入水対策を推進してまいりますので、よろしく願いいたします。

（参考）「雨天時浸入水対策ガイドライン（案）」（令和2年1月）

[https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/seweraage/mizukokudo\\_seweraage\\_tk\\_000639.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/seweraage/mizukokudo_seweraage_tk_000639.html)



○下水道処理へのAI活用に係る共同研究者を募集します！（埼玉県、（公財）埼玉県下水道公社）

埼玉県下水道局と（公財）埼玉県下水道公社では、AI（人工知能）を活用した下水道処理の実用化に向けた研究を共同で行う民間事業者を募集します。共同研究の目的は、荒川水循環センターの下水道処理にAIを試験的に活用することにより、温室効果ガスの排出量削減や維持管理費の削減、業務の効率化等が図れるかを検証するものです。また、共同研究で高い費用対効果が認められたAIについては、本格導入に向けた調整を進めていきます。募集する民間事業者は3者で、事前に共同研究企画書を提出していただき、審査会の審査を経て決定します（審査の結果、2者以下になる場合もあります）。募集要項等は、以下のアドレスの記者発表資料からご確認ください。多くの民間事業者からの応募をお待ちしております！！

<募集要項等（記者発表資料）>

埼玉県HP：<https://www.pref.saitama.lg.jp/c1502/news/page/news2021100101.html>

埼玉県下水道公社HP：<https://www.saitama-swg.or.jp/00nyusatsu/06hon/ai.html>

○下水道職員が作成！雨水管シールド工事PR動画「桃太郎の雨退治（第1弾）」を公開しました（岡山市）

知られざる下水道の世界へ。岡山市下水道河川局では浸水対策として進めている大規模雨水管の建設工事を紹介する動画を作成しました。若手職員が企画から制作までを担い、お子様にも分かりやすいようにアニメを交えて仕上げました。キャラクターのアフレコも職員が担当しています。ぜひご覧ください。（第2弾は年内に公開予定です。）  
[https://www.youtube.com/watch?v=mwa\\_FL9WSkw](https://www.youtube.com/watch?v=mwa_FL9WSkw)

○第9回GKP広報大賞募集開始！～11/5まで受付～（下水道広報プラットフォーム（GKP））

下水道広報プラットフォーム（GKP）は「第9回GKP広報大賞」の募集を10月4日（月）に開始し、11月5日（金）まで受け付けます。

【スケジュール】

募集：令和3年10月4日（月）から11月5日（金）午後17時必着

審査会：令和3年12月3日（金）13時～17時

表彰：令和4年2月～3月をめどに開催する受賞者セミナーで表彰

皆さんが手掛けた広報の取組をどしどしお寄せ下さい。詳細は下記URLで確認いただけます。

GKP広報大賞 <http://www.gk-p.jp/2021/09/28/4846/>

○マンホールカード第16弾の公募開始のお知らせ（下水道広報プラットフォーム（GKP））

GKPでは、ご好評をいただいているマンホールカードについて第16弾の発行を企画しています。つきましては、以下のとおりカード発行を希望する地方公共団体を募集いたします。※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては発行を延期する場合があります。

第16弾発行の概要

- ・登録予定カード 50種類程度（応募団体多数の場合は増加を検討します）
- ・発行時期 令和4年1月中旬予定

募集期間

- ・令和3年10月12日（火）～令和3年10月21日（木） 17時厳守

詳細についてはこちらをご覧ください。

<http://www.gk-p.jp/2021/10/04/4874/>

【マンホールカードの制作に関するお問い合わせ先】

ユニオンクリエイティブ（株） ([manholecard@union-creative.jp](mailto:manholecard@union-creative.jp))

<<mailto:manholecard@union-creative.jp>>

電話：03-5817-8477

【その他制作以外のマンホールカードに関するお問い合わせ先】

GKP・下水道広報プラットフォーム MC制作チーム ([manhole-card@gk-p.jp](mailto:manhole-card@gk-p.jp))

<<mailto:manhole-card@gk-p.jp>>

※マンホールカードに関するお問い合わせは上記のメールのみで対応させていただきます。

○『推進工事におけるリスクアセスメント【実施事例】』を発売します（公益社団法人日本推進技術協会）

推進工事は、目視確認できない地下を対象とするため、事前の調査での詳細な現地条件の把握には限界があり、

不確定な要素が潜在し、不確定要素に伴うリスクによって種々のトラブルが発生しています。

推進工事で建設する施設の品質を確保し、安全かつ経済的、効率的な設計、施工を行うためには、リスクアセスメントの手法を活用することが有効です。

本書は、推進工事にリスクアセスメントを活用することによって、トラブル発生を未然に防止すること、トラブル発生による被害（影響）を最小化すること、またその検証過程を「見える化」することで発注者の説明責任（アカウンタビリティ）の一助となることを目的としています。

10月1日から購入受付を行っています。

『推進工事におけるリスクアセスメント【実施事例】』購入の詳細は、以下のURLを参照ください。

<http://www.suisinkyō.or.jp>

○「Disease X感染症対策WG」発足記念フォーラムの開催について（京都ビッグデータ活用プラットフォーム運営協議会）

京都ビッグデータ活用プラットフォーム運営協議会では、「Disease X感染症対策ワーキンググループ（以下WG）」の

発足を記念して下記フォーラムを開催いたしますので、御案内いたします。

WGでは、高精度の人流、下水疫学調査、CO2濃度及びワクチン接種状況等、多数のデータ収集・分析による

EBPMの確立や、最先端のデジタル技術及び下水道疫学、数理モデル等の専門知識を組み合わせたX-Techを行う等、AI解析により、「いつ」、「どこで」、「どんな」感染症が発生するのか、未来予測を行うシステムの構築を目指してまいります。

参加希望については、10月5日（火）までに以下リンク先からご登録をお願いいたします。

日 時：2021年10月7日（木） 13時00分～13時50分

開催方法：オンライン（WEB会議システム）

内 容：

- (1) Disease X感染症対策WGの概要について
- (2) 「新型コロナへの挑戦-産官学連携によるシオノギ流DX推進と社会課題への取組み-」  
小林 博幸 氏 塩野義製薬（株）DX推進本部 デジタルインテリジェンス部長
- (3) 「研究段階から社会実装に向けて動き始めた下水疫学を使った新型コロナサーベイランス」  
田中 宏明 氏 京都大学 名誉教授  
国交省「下水道における新型コロナウイルスに関する調査検討委員会」委員長

参加費用：無料

参加登録：参加登録申込フォーム <https://forms.gle/eiun4ozoGgThf59s5>

※IEではWEBページが表示されない場合がありますので、Google ChromeやEdge等のブラウザをご使用ください。

お問い合わせ先 京都ビッグデータ活用プラットフォーム運営協議会

（京都府、（一社）京都スマートシティ推進協議会、（公財）京都産業21）

---

#### 【参考情報】

下水中の新型コロナウイルス 高感度で検出 <9/27 日テレNEWS24>

<https://www.news24.jp/nnn/news1201uoezfnf5p259uz6j.html>

北陸ガスなど、新潟・妙高市でガスと上下水道担う新会社 <9/27 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0CC276T40X20C21A9000000/>

「雑草うめー」ヤギのさくらとゆき、除草に活躍 沖縄市上下水道局が飼育<9/27 琉球新報>

<https://ryukyushimpo.jp/news/entry-1398289.html>

西条地域の下水道料金14.7%上げ 市使用料統一へ市長に答申 <9/30 愛媛新聞>

<https://www.ehime-np.co.jp/article/news202109300045>

見かけないデザインのマンホールのふた発見 神戸市兵庫区に伊丹市の市章 大震災の痕跡、足元に <9/30 神戸新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8568a05900514a1b302878ec0c59aaa82115ca05>

道路のマンホールがガタガタ鳴ってる それ、洪水避難の合図かも <9/30 Yahoo!ニュース>  
<https://news.yahoo.co.jp/byline/saitohidetoshi/20210930-00260584>

マンホールに風の盆、キティ 富山市 <10/1 富山新聞>  
<https://www.hokkoku.co.jp/articles/tym/539490>

足元に広がる芸術を探して。全国にある「マンホールカード」がスゴい! <10/1 Trip EDiTOR>  
<https://tripeditor.com/432572/5>

環境に配慮した町へ 10月1日は「浄化槽の日」 ポロシャツで接続率アップ図る 鹿児島県知名町<  
10/3 奄美新聞社>  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/34a1871636a76ba09af9007f90f9a9067b1c290b>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから  
→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>